

出荷前 残留農薬の自主点検表

生産者：_____ 年度：_____ 点検の責任者：_____

点検日	作物・ほ場	収穫（出荷）予定日	最後に使った農薬	最終散布日	ラベルの収穫前日数（日）	経過日数（日）	判定	使用回数／上限	周辺からの飛散の可能性	点検者

- 使用時期・使用回数は、必ず農薬のラベルで確認してください。「経過日数」は最終散布日から出荷予定の収穫日までの日数です。
- 「ラベルの収穫前日数」は、ラベルの使用時期を日数で書きます（収穫前日まで＝1、収穫7日前まで＝7）。Excel では経過日数と判定の欄に計算式が入っていて、日付と日数を入れると自動で計算されます。NG のときは、収穫してよい最も早い日（最終散布日＋収穫前日数）が出ます。
- 周辺のほ場で散布があった場合は、日付・相手・作物を書き、必要に応じて分析や出荷の見合わせを検討します。
- 記入例の農薬名・人名は架空のものです。

残留農薬 分析の記録

生産者： _____ 年度： _____

採取日	作物・ほ場・ロット	分析機関	分析した成分	結果（ppm）	残留基準値（ppm）	判定	結果の受領日	対応
例 2026/6/12	ほうれんそう・西2号・26-0614	〇〇分析センター	成分X	不検出	（基準値）	適	2026/6/14	予定どおり出荷

- 残留基準値は食品（作物）ごとに決められています。分析結果の書類は、この記録とあわせて保管します。

農薬の飛散（ドリフト）対策の記録

生産者：_____ 年度：_____

日付	自分の散布か、周辺の散布か	場所・相手・作物	風向き・風の強さ	行った対策（ノズル・遮へい・時間帯など）	事前の連絡	備考
例 2026/6/5	周辺の散布	西隣・水稻（田中さん）	西風・弱	当日は西2号の収穫をやめ、散布後の状況を確認	前日に電話あり	分析を依頼

- 自分が散布するときは、周辺の作物の持ち主に事前に知らせ、風の弱い時間に散布するなどの対策をとった記録を残します。